

先端基礎科学分野 招へい教授による特別講演会を開催

近藤 勝義

接合機構研究部門 複合化機構学分野 教授

接合科学研究所 先端基礎科学分野 招へい教授（国立研究開発法人物質・材料研究機構 統合型材料開発・情報基盤部門 副部門長）である出村雅彦先生をお招きし、「AI とデータで加速する材料研究」と題した特別講演会を 2020 年 1 月 24 日に開催しました。人工知能（AI）を基軸にデータ科学、計算科学、理論および実験の融合によって、物質・材料研究開発の飛躍的な効率化を目指したマテリアルズインテグレーション（MI）システムに関するこれまでの研究成果をご紹介頂きました。そのなかで溶接条件、溶接部の組織解析結果、力学特性の温度依存性に係る相関データに AI を適用することで要求特性を満足するためのプロセス条件や組織形態を精度よく設定できる事例紹介があり、溶接・接合研究領域においても、データ科学に基づく材料・プロセス研究の重要性および実用性を再認識できる機会となりました。当日は約 25 名の参加があり、当初の予定時間を超えるほどに質疑応答も活発に行われ、大変有意義な特別講演会となりました。

